



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 三菱製鋼株式会社

コード番号 5632 URL <http://www.mitsubishisteel.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 大野信道

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 福井淳

TEL 03-3536-3135

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日

平成26年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	59,120	9.7	2,292	3.4	2,747	△2.7	1,555	△25.2
26年3月期第2四半期	53,889	△4.9	2,217	△6.8	2,823	45.8	2,078	139.6

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 2,529百万円 (△24.4%) 26年3月期第2四半期 3,347百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	10.11	—
26年3月期第2四半期	13.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	117,147		62,015			48.0
26年3月期	115,120		59,760			47.0

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 56,243百万円 26年3月期 54,088百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
27年3月期	—	2.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,800	4.7	5,300	11.6	5,400	△8.7	3,200	△5.1	20.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	156,556,683 株	26年3月期	156,556,683 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	2,690,697 株	26年3月期	2,522,076 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	153,975,939 株	26年3月期2Q	154,037,325 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
	（継続企業の前提に関する注記）	9
	（セグメント情報等）	9
	（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	9
4.	補足資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月～平成26年9月)における当社グループを取りまく経営環境は、自動車業界において、国内は消費税率引き上げに伴う影響があったものの、北米での需要が堅調に推移いたしました。建設機械業界においては、鉱山用建設機械の需要が低迷しているものの、全体としては回復局面が引き続き継続しております。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比52億3千万円(9.7%)増収の591億2千万円となりました。営業利益は、前年同期比7千4百万円(3.4%)増益の22億9千2百万円となりました。また、当第2四半期純利益は、15億5千5百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊鋼鋼材事業につきましては、国内では建設機械・産業機械等をはじめとして全体的に需要が回復したことにより、売上高は、前年同期比20億5千5百万円(8.7%)増収の256億5千6百万円となりました。営業利益は、売上増及びコストダウンに努めた結果、前年同期比2億7千3百万円(33.8%)増益の10億8千2百万円となりました。

ばね事業につきましては、国内では消費税率引き上げに伴う影響があったものの、海外では北米・中国の新規拡販により、売上高は、前年同期比15億4千1百万円(6.8%)増収の243億2千万円となりました。営業利益は、国内及び北米での品種構成の変化、為替の影響等により、前年同期比1億6千5百万円(19.8%)減益の6億7千2百万円となりました。

素形材事業につきましては、鉱山用建設機械部品の需要減がありましたが、ターボチャージャー部品の需要回復等もあり、売上高は、前年同期比4億7千8百万円(10.4%)増収の50億6千8百万円となりました。営業利益は、売上増及びコスト改善効果により、前年同期比2千5百万円(13.4%)増益の2億1千1百万円となりました。

機器装置事業につきましては、受注は回復傾向であり電力機器等の増加により、売上高は、前年同期比10億2千6百万円(26.4%)増収の49億6百万円となりました。営業利益は、電力機器等の売上げが増加したものの、鍛圧機械業界は回復傾向の中、依然厳しい状況により、前年同期比1千6百万円(6.3%)減益の2億3千9百万円となりました。

その他の事業につきましては、流通及びサービス業等ではありますが、売上高は、前年同期比1億5千5百万円(9.6%)増収の17億7千9百万円、営業利益は、前年同期比4百万円(4.2%)減益の9千8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、有価証券(譲渡性預金)等は減少したものの、海外向投資及び株式市場の改善による投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ20億2千7百万円増加し、1,171億4千7百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債総額は、借入金が増加したものの、仕入債務の減少等により、前連結会計年度末に比べ2億2千7百万円減少し551億3千1百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ22億5千5百万円増加し620億1千5百万円となりました。

以上により、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は48.0%となり、前連結会計年度末から1.0%改善しております。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは、営業活動では15億8千8百万円の収入、投資活動では57億1千万円の支出、財務活動では0百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物は当第2四半期連結累計期間に39億3千7百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末残高は220億7千8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年 3 月期の連結業績予想につきましては、平成26年10月30日公表の「第 2 四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年 5 月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年 5 月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第 1 四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第 2 四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が234百万円減少し、利益剰余金が157百万円増加しております。また、当第 2 四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,515	10,578
受取手形及び売掛金	23,327	25,287
有価証券	15,500	11,500
商品及び製品	7,464	6,408
仕掛品	4,637	4,321
原材料及び貯蔵品	2,968	3,181
その他	2,370	2,198
貸倒引当金	△5	△7
流動資産合計	66,779	63,469
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,890	9,509
機械装置及び運搬具(純額)	8,891	8,367
リース資産(純額)	550	508
その他(純額)	6,845	7,179
有形固定資産合計	26,177	25,565
無形固定資産		
のれん	1,005	822
その他	1,841	1,739
無形固定資産合計	2,847	2,562
投資その他の資産		
投資有価証券	16,105	22,504
退職給付に係る資産	99	105
その他	3,151	2,974
貸倒引当金	△39	△33
投資その他の資産合計	19,316	25,550
固定資産合計	48,341	53,678
資産合計	115,120	117,147

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,243	14,381
短期借入金	8,085	10,235
リース債務	124	128
未払法人税等	885	898
その他	4,760	5,315
流動負債合計	30,100	30,959
固定負債		
長期借入金	11,505	9,929
リース債務	326	263
役員退職慰労引当金	84	96
退職給付に係る負債	10,255	10,019
負ののれん	102	83
その他	2,984	3,778
固定負債合計	25,259	24,172
負債合計	55,359	55,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,924	9,924
資本剰余金	3,605	3,605
利益剰余金	39,880	41,208
自己株式	△1,069	△1,109
株主資本合計	52,340	53,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,418	5,563
繰延ヘッジ損益	△14	-
為替換算調整勘定	△589	△762
退職給付に係る調整累計額	△2,066	△2,186
その他の包括利益累計額合計	1,747	2,614
少数株主持分	5,671	5,772
純資産合計	59,760	62,015
負債純資産合計	115,120	117,147

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	53,889	59,120
売上原価	45,725	50,786
売上総利益	8,164	8,333
販売費及び一般管理費	5,947	6,041
営業利益	2,217	2,292
営業外収益		
受取利息	30	30
受取配当金	107	160
為替差益	537	317
その他	200	243
営業外収益合計	876	751
営業外費用		
支払利息	173	146
その他	97	149
営業外費用合計	270	296
経常利益	2,823	2,747
特別利益		
持分変動利益	131	-
特別利益合計	131	-
税金等調整前四半期純利益	2,955	2,747
法人税、住民税及び事業税	618	791
法人税等調整額	406	252
法人税等合計	1,025	1,043
少数株主損益調整前四半期純利益	1,929	1,703
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△149	147
四半期純利益	2,078	1,555

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,929	1,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,130	1,145
繰延ヘッジ損益	-	14
為替換算調整勘定	287	△184
退職給付に係る調整額	-	△155
持分法適用会社に対する持分相当額	-	5
その他の包括利益合計	1,418	825
四半期包括利益	3,347	2,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,417	2,422
少数株主に係る四半期包括利益	△69	106

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,955	2,747
減価償却費	1,506	1,473
のれん償却額	182	182
負ののれん償却額	△18	△18
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△4
受取利息及び受取配当金	△138	△190
支払利息	173	146
為替差損益(△は益)	△67	27
持分法による投資損益(△は益)	△2	19
持分変動損益(△は益)	△131	-
固定資産処分損益(△は益)	5	17
ゴルフ会員権評価損	-	9
売上債権の増減額(△は増加)	△1,251	△1,813
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,105	1,215
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,900	△1,942
その他	△157	443
小計	46	2,311
利息及び配当金の受取額	140	192
利息の支払額	△169	△141
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	80	△773
営業活動によるキャッシュ・フロー	97	1,588
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△5	△4,656
有形固定資産の取得による支出	△448	△884
資産除去債務の履行による支出	△40	△69
有形固定資産の売却による収入	1	3
無形固定資産の取得による支出	△295	△91
長期前払費用の取得による支出	△20	-
貸付けによる支出	△4	△2
貸付金の回収による収入	18	10
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	8
その他	△11	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△806	△5,710
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	2,076
長期借入金の返済による支出	△1,614	△1,614
自己株式の取得による支出	△0	△0
少数株主への配当金の支払額	-	△17
リース債務の返済による支出	△101	△59
配当金の支払額	△153	△383
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,869	△0
現金及び現金同等物に係る換算差額	177	184
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,401	△3,937
現金及び現金同等物の期首残高	26,671	26,015
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,269	22,078

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの変更等に関する情報

従来、事業セグメント損益については経常損益ベースの数値を利用しておりましたが、第 1 四半期連結累計期間より、営業活動による経営成績をより適切に把握するために、経営管理上利用している損益を経常損益から営業損益に変更いたしました。

あわせて、全社費用等については各セグメントに配賦していませんでしたが、セグメント損益測定の一層の精緻化を図るため、第 1 四半期連結累計期間より、全社費用等についても各セグメントへ配賦することといたしました。

なお、前第 2 四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後のセグメント損益の測定方法により作成しており、「2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日) (単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注 1)	合計	調整額 (注 2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注 3)
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	21,924	22,779	4,404	3,874	886	53,868	21	53,889
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,675	—	184	6	737	2,604	△ 2,604	—
計	23,600	22,779	4,589	3,880	1,623	56,472	△ 2,583	53,889
セグメント利益	808	838	186	256	102	2,192	24	2,217

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額等であります。

セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日) (単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注 1)	合計	調整額 (注 2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注 3)
	特殊鋼鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	24,463	24,320	4,934	4,518	942	59,179	△ 59	59,120
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,192	—	133	388	836	2,550	△ 2,550	—
計	25,656	24,320	5,068	4,906	1,779	61,730	△ 2,610	59,120
セグメント利益	1,082	672	211	239	98	2,305	△ 13	2,292

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額等であります。

セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

補足資料(連結)

(金額単位=百万円)

1. 業績

	四半期累計期間					通期		
	前期	当期	予想	前第2四半期比増減		前期実績	※当期予想	
	25年4~9月	26年4~9月	4/28公表		増減率	26年3月期	27年3月期	増減率
売上高	53,889	59,120	(57,000)	5,230	9.7%	111,575	116,800	4.7%
営業利益	2,217	2,292	(2,100)	74	3.4%	4,748	5,300	11.6%
経常利益	2,823	2,747	(2,100)	△ 75	△2.7%	5,915	5,400	△8.7%
当期純利益	2,078	1,555	(1,300)	△ 522	△25.2%	3,373	3,200	△5.1%

※ 平成26年10月30日公表

1株当たり当期純利益	13.50	10.11
1株当たり配当金	2円50銭	2円50銭

21.90	20.78
5円00銭	5円00銭

2. 四半期毎の業績推移

	前期(26年3月期)				当期(27年3月期)	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)	(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)
売上高	26,196	27,693	28,898	28,786	28,785	30,334
営業利益	976	1,241	1,699	831	957	1,335
経常利益	1,533	1,289	2,302	789	1,004	1,742
四半期純利益	1,318	760	1,354	△ 59	574	981

3. セグメント別売上高推移

	前期(26年3月期)				当期(27年3月期)	
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
	(4~6月)	(7~9月)	(10~12月)	(1~3月)	(4~6月)	(7~9月)
特殊鋼鋼材	10,967	12,632	12,121	11,704	12,322	13,333
ばね	11,311	11,467	12,994	11,510	12,053	12,266
素形材	2,315	2,274	2,507	2,598	2,377	2,691
機器装置	2,082	1,798	1,519	3,285	2,341	2,565
その他	776	847	886	893	922	856
調整額	△ 1,256	△ 1,326	△ 1,131	△ 1,204	△ 1,231	△ 1,378
合計	26,196	27,693	28,898	28,787	28,785	30,334

4. 要約連結貸借対照表

科目	前期	当第2四半期	増減	科目	前期	当第2四半期	増減
	26年3月末	26年9月末			26年3月末	26年9月末	
流動資産	66,779	63,469	△ 3,309	負債	55,359	55,131	△ 227
現預金等	26,015	22,078	△ 3,937	営業負債	16,243	14,381	△ 1,862
営業債権	23,327	25,287	1,959	有利子負債	19,591	20,165	573
たな卸資産	15,070	13,911	△ 1,158	その他	19,524	20,585	1,060
その他	2,365	2,191	△ 173				
固定資産	48,341	53,678	5,337	純資産	59,760	62,015	2,255
有形固定資産	26,177	25,565	△ 611	株主資本	52,340	53,629	1,288
無形固定資産	2,847	2,562	△ 284	その他の包括利益累計額	1,747	2,614	866
投資その他資産	19,316	25,550	6,234	少数株主持分	5,671	5,772	100
資産合計	115,120	117,147	2,027	負債純資産合計	115,120	117,147	2,027